

抜粋版

この報告書「抜粋版」は、マイヤ仙北店トイレ新設工事に関するページを抜粋しています。

引用元：<https://www.mizuho-rt.co.jp/publication/report/2024/pdf/ninchi-kyosei01.pdf>

認知症になってもやさしいスーパー・プロジェクト 報告書

小売業における認知症共生サービスの創出・普及に向けて

2024年 3月29日

株式会社マイヤ(コンソーシアム代表団体)

認知症になってもやさしいスーパー・
プロジェクト コンソーシアム

(参画団体)みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社



MAIYA
Terrace

目次

I 製品・サービスの概要と認知症共生社会に資すると考えたポイント	3
□ 取組みの背景・実施体制	3
□ 製品・サービスの概要	4
□ 認知症共生に資すると考えたポイント	6
II 実証(効果検証)の内容	7
III 実証を通じて得られた成果	10
IV 社会実装に向けて得られた展望	18
V バリアフリーの観点から実装した内容	24

【本資料について】

- ・ 2020年度から2022年度にかけて、経済産業省のサービス産業強化事業費補助金「認知症共生社会に向けた製品・サービスの効果検証事業」を受けて実施されました。
- ・ 本報告書および別冊資料は、「認知症になってもやさしいスーパー・プロジェクト」において実施した検証結果や、開発したサービスの実装について報告するものです。ただし、マイヤ仙北店にバリアフリーの観点から新設したトイレ実装後のヒアリング調査(p.25参照)およびマイヤ店舗の音響に関するデータ分析(p.29参照)については、上記補助事業とは別に、2023年度に株式会社マイヤが実施したものです。

□ 製品・サービスの概要(つづき)



店舗・サービスのバリアフリー化

- 買い物場面での認知症の人や介助者の困りごとを解消する観点から、以下の4つのバリアフリー化策を開発・導入。
- バリアフリーの視点と概要は、以下の通りであった。

バリアフリーの視点	概要
店内掲示(サイン) ※看板、床面表示、ステッカー等	<ul style="list-style-type: none"> ●商品の場所が分からない、店員に声をかけづらいという課題の解消。 ●認知症の人のみならず、高齢者にとって見やすい店内表示等の導入。 ポイント:文字からイラストへ、認識しやすい色、大きさ、表示位置を視野に合わせて下げる 等
安心トイレ ※	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症の人が使いやすい設備(分かりやすいボタン、鍵等) ●介助者にとっての利便性向上 ポイント:異性介助、本人と一緒にいる、家族の存在が確認できる場所で本人が待機可能なベンチ 等
店舗までの移動支援	<ul style="list-style-type: none"> ●地域のタクシー会社等との連携によるサービスを提供 ●持続可能なサービス提供に向けて自治体、民間事業者との共同運行について協議
音響	<ul style="list-style-type: none"> ●複数種類の音声を重ねると認識できなくなる(≒雑音に聞こえる)という課題の解消 ●店内の音響が持つ、販売促進機能との両立



V バリアフリーの観点から実装した内容



安心トイレ

- マイヤ仙北店の大規模改修に併せて、イートインコーナー(マイヤテラス)に、認知症の人や介助者を念頭に置いた、安心して使えるトイレを実装した(男女別トイレ、多機能トイレは店舗内に別があり、今回のトイレは追加で新設したもの)。
- 設計の検討経過と、実装後ユーザー調査結果については、別冊資料参照。



イートインコーナー入口
天井吊りサインでトイレを示した



トイレ入口
異性介助者も使えるよう
男女共用とした

(右)入口にコンセプト
と平面図を掲示

← はこちら (男女共用) 着替え台

ゆったり安心トイレ

トイレに不安がある方でも安心して過ごしていただけるような個室タイプをご用意しました。

お付き添いの方が一緒に入ることも扉手前のベンチで見守ることもできます。

もちろんおひとりでもゆったり使うこともできます。

お店の反対側には 車イスを使用の方 赤ちゃんをお連れの方 オストメイトの方がお使いになれるトイレもございます。あなたに合ったトイレをお選びください。

外で見守り
ベンチ
80cm
おむつ捨て
110cm
着替え台
椅子
手洗い
トイレ
荷物置き

V バリアフリーの観点から実装した内容



安心トイレ



トイレ鍵(持ち手部分)
手が不自由でも回しやすい大きな持ち手。



トイレ鍵(表示部分)
使用中であることを、色と文字で大きく表示。

トイレ入口前のベンチ

本人がトイレを使用している間に、同行者・介助者が座って待つことができる。

※2023年時点の内容

V バリアフリーの観点から実装した内容



安心トイレ

■荷物置き

・介護用品など、荷物が多くても置ける大きさ。



■簡易イス

・介助者が一緒に入った時に座ることができる。

■オムツボックス

・大人用オムツも捨てられる大きさ。
・匂いが漏れないようパッキングされる。

V バリアフリーの観点から実装した内容



安心トイレ



■壁の切替え

・壁一部は明るい色に切り替えることで、全体の印象を明るくした。

■手すり

・便器の両側に、形の異なる手すりを設置(左手側は可動式)。

■床・壁とのコントラスト

・便器などの設備が見えやすいよう、床や壁に暗い色を採用してコントラストをつけた。

■チェンジングボード

・オムツ替え、着替えに使える台を設置。



マイヤが取り組む認知症にやさしいスーパープロジェクトのオリジナルキャラクターとしてフクロウを用いました。ふくろうは「森の物知り博士」や、「森の忍者」として知られています。お店や商品のことを熟知したスタッフが、お困りのお客様にさっと迅速に寄り添う姿勢をイメージしています。